

1 品種別取扱状況

	総 取 扱 数 量	鮮 魚 類	冷 凍 魚 類	塩 干 加 工 品
一日平均取扱数量 (t)	1015	561	201	253
前 週 比 (%)	98	104	83	99
前 年 同 期 比 (%)	127	145	107	112

2 魚種別取扱状況(各地※:海外含む。前週・前年同期比の単位は%、該当する中値を比較して算出。)

品 名	一 日 平 均 取 扱 数 量 (t)					主産地	銘柄	卸売価格(円/kg)及び中値比較					今週の主力 (サイズ)
	取扱数量	前週比	増減	前年同期比	増減			高 値	中 値	安 値	前週比	前年同期比	
マ グ ロ	51.5	126	↑	151	↑	各 地	生	3780	2802	2160	49	28	-
						海 外	生	10260	7244	3780	106	120	-
メ バ チ	46.1	90	↓	115	↑	各 地※	冷凍	3240	1021	702	103	97	-
ア ジ	41.4	87	↓	567	↑	長崎ほか	中	1728	716	432	98	41	180-200g/尾
						佐賀ほか	中小	756	378	324	82	70	100-120g/尾
サ バ	19.2	80	↓	200	↑	宮 城	—	756	419	270	108	71	7-10入/5kg
イ ワ シ	13.1	152	↑	873	↑	北海道	—	1296	473	216	77	70	70-100g/尾
スルメイカ	11.2	76	↓	415	↑	石 川	—	1728	1334	540	103	62	20-25入/5kg
冷スルメイカ	2.5	156	↑	179	↑	各 地	—	2376	—	2160	—	—	—
サ ン マ	1.0	63	↓	30	↓	各 地	解凍	1620	—	1080	—	—	—
カ レ イ	5.4	87	↓	159	↑	北海道	マ	756	648	540	97	87	-
						青森ほか	マコ	1080	972	864	—	75	-
						北海道	アカ	864	743	648	93	60	-
						北海道	アサハ	—	540	—	—	91	-
ハ マ チ	16.4	149	↑	94	↓	愛媛ほか	野ヱ	1242	1188	1134	100	96	5-6kg/尾
塩 サ ケ	18.6	114	↑	89	↓	北海道	トキ	—	—	—	—	—	-
						北海道	アキ	972	918	864	100	89	-
タ ラ 類	3.6	133	↑	116	↑	岩手ほか	生	—	594	—	150	—	4-5kg/尾
						宮 城	ぶわ	—	1512	—	100	—	4-7枚入/5kg
カ ツ オ	53.1	69	↓	165	↑	宮 城	—	2376	608	216	131	76	2.5-5kg/尾
キンメダイ	9.1	117	↑	607	↑	東京ほか	—	4860	2106	1404	94	81	0.5-1.5kg/尾

3 豊洲市場概況

今週は14日(水)、15日(木)が休市のため4日間の営業。鮮魚類の取扱数量は前週に比べ4%の増加。
一般鮮魚類を中心に取引を見ると、9日(金)、週末の取引、入荷が急減して、荷動きは比較的順調。アジは1-2割続伸、サバとカツオはともに堅調、ブリは小動き、スルメは小甘い。相場全体では続堅調。10日(土)、休市前の取引、前荷薄や休み前で買い気良く、荷動きはおおむね順調だった。アジは小反落、イワシとブリはともに小安い、サバは弱保合、カツオは堅調、スルメは保合った。相場全体では弱保合。12日(月)、祝日開市日の取引、祝日とあって仲卸らの買い気は弱かったが、全般に入荷水準が低かったことで、おおむね順調な荷動きだった。カツオとスルメはともに小高い、サバは強保合、アジとブリはともに保合、イワシは小動き。相場全体では強保合。13日(火)、休市前の取引、市場の3連休前とあって買い気が強まり、ほぼ全面高の取引だった。カツオが4-5割続伸、スルメも3割ほど続伸、アジとイワシはともに小幅上伸、ブリは小高く、サバは保合。
主要鮮魚別に見ると、アジは中型が長崎と鳥取、中小型が佐賀と宮城主体に入荷。数量は前週に比べ13%減少し、価格は中型がわずかに下落、中小型が2割弱安。サバは宮城主体に入荷。数量は前週に比べ20%減少し、価格は1割弱高。イワシは北海道主体に入荷。数量は前週に比べ52%増加し、価格は2.5割弱安。スルメイカは石川主体に入荷。数量は前週に比べ24%減少し、価格はわずかに上昇。カツオは宮城主体に入荷。数量は前週に比べ31%減少し、価格は3割強高。